

宮市集落「集落営農ビジョン」

作成日：平成27年8月5日

修正日：平成 年 月 日

市町村名	江府町	組織名	農事組合法人宮市
1 地区の範囲 江府町 宮市地区			
2 地区の概要			
水田面積 20.665ha	主な水田栽培作物 水稻・大豆	農家数 22戸	
認定農業者数 1 経営体	人・農地プランの中心となる経営体数 1 経営体		
3 組織化及び集積率（経営、機械の共同利用及び作業受託）の目標			
	【項目】	【現状】平成26年度	【目標】平成28年度
組織の概要	設立時期 (規約等の制定日)	平成7年12月1日 (平成7年11月3日)	年 月 日
	組織形態 (該当形態に○を記入)	・未組織 ・作業受託型	・共同利用型・作業受託型 ・協業経営型
	構成農家数	9 戸	9 戸
農地の集積	集積面積 A	9.767 ha	10.938 ha
	対象水田面積 B	20.665 ha	20.665 ha
	集積率 A/B	47.3 %	52.9 %
世代交代への取組			
新規就農者の活動参画		H26に地域おこし協力隊2名を法人で受入。白ネギ栽培技術の習得と有機農法の試験ほ場設置をしている。 また、若者定住対策の活用によるUターン1名が有機農法による野菜栽培で新規就農を目指す。	・地域おこし協力隊の集落内での定住・就農。 ・Uターン就農者1名の育成。
注1) 目標は、事業実施最終年度の翌年度とする。			
注2) 設立時期の目標欄は、ビジョン作成時に組織が設立されていないときのみ記載すること。			
注3) 集積面積の詳細は、別表「集積目標（実績）一覧」により作成。			
注4) 集積率の目標は、50%超が採択要件。			

- 5) 集積率の目標は、原則として現状よりも高い数値を設定すること。
- 6) 集積率の目標値を現状より高い数値に設定することが困難な場合、構成農家数の増、世代交代への取組、新規就農者の活動参画のいずれかでも可。ただし、世代交代への取組又は新規就農者の活動参画の欄に現状及び目標を記載すること。

I 集落営農に対する基本方針

【集落農業の現状と課題及び課題を解決するための対応方針】	
1	<p>担い手の明確化及び水田利用集積目標 設立当初から「地域の農地は地域で守る」をスローガンに掲げる農事組合法人宮市を地域水田農業の担い手として位置付けている。 農地の円滑な集積を図るため、地域での話し合いを元に農地中間管理事業を活用する。</p>
2	<p>水田作付計画、生産調整の方針・具体策 水稻においては、生産数量目標を守ることを基本とし、高付加価値販売が見込める奥大山プレミアム特裁の面積拡大を図るほか、直販、白米販売の取扱い割合を増やすため法人独自の特裁米を拡大する。また、飼料用米の栽培についても国際情勢やそれに伴う国の施策等に注目し、今冬に28年産に向けて取り組みの判断を行う。 転作作物としては引き続き法人主導による大豆の集積・ブロックローテーションに取り組むとともに、地域おこし協力隊等の若者が取り組んでいる有機農法による野菜栽培試験ほ場の成果報告を今冬予定しており、栽培技術並びに経営試算等を勘案して取り組みの拡大を図る。</p>
3	<p>農業用機械施設の効率利用 トラクターにおいては、現時点でほとんどの農家が所有しているが、小型で老朽化したものが多く効率的な利用に活用することはできない。 しかしながら、各戸での所有意向が強い為、現時点での処分は行わないこととする一方、今後は新たな個人導入は行わないよう合意形成を図っていく。 コンバインについても同様に新たな個人導入は行わないように集落内での話し合いを進めていく。</p>
4	<p>世代交代、組織の後継者育成に関する方針 法人運営の後継者確保については、農の雇用事業等の活用により県立農業大学校卒業予定者を中心に就農の働きかけを行うこととするが、まずは法人の経営改善を図り、将来にわたって雇用可能な経営基盤の見直しと確立が急務である。</p>
5	<p>経営多角化の方針・具体策 法人の農産物加工部門で奥大山高原みその製造販売を行っているが実績が頭打ちの状況であるために、みそ製造段階で出る大豆の煮汁を利用した漬物やみその原材料でもある米麴の販売等商品アイテムを増やすほか、ふるさと納税への商品提供、物産展・各種商談会へ積極的な参加をし、販売促進に取り組む。 また、幻のスイカと呼ばれる大山スイカは、当地区内の生産者がひっそりと栽培を続けていたものである。地域おこし協力隊の支援により県外への出荷、面積拡大、高付加価値販売につなげ地域を代表する特産品に育てていきたい。</p>

II 農業用機械施設の整備方針

1 機械施設の整備計画

機械施設名	規格能力	台数等	金額 (円)	導入予定 年 月	本事業による 導入機械に○
トラクター	35ps	1	5,284,440	H27.8	○
コンバイン	47ps、4条刈	1	7,387,200	H27.8	○
ウイングハロー	2.8m 電動開閉	1	989,280	H27.8	○
溝堀機	作業深さ 30 cm	1	696,600	H27.8	○
補助デバイダー		1	179,280	H27.8	○
小計			14,536,800		
値引			2,626,800		
合計			11,910,000	(内消費税 882,222)	